

おくかいいんじ
奥海印寺土地改良区
京都府

少しでも地域の役に立てるのであれば。
令和5年4月、女性の理事が就任。



写真左より3人目藤井理事、4人目藤井理事長

理事 藤井孝子さん

令和5年4月より理事

農業（水稲とたけのこ）に携わる傍ら、令和3年度から長岡京市ゲンジボタルを育てる会の役員（会計）として、地域の活動に熱心に取り組む。

組織の概要

奥海印寺土地改良区（京都府）

面積/ 11ha、組合員/ 49人

理事/ 5人（うち女性員内1人）任期2年

登用までの流れ

令和5年1月 理事長、副理事長で女性理事
登用の方針確認

令和5年2月 理事会で異議なく了承される

令和5年3月 総会において選任

令和5年4月 理事就任

藤井良章理事長より

以前から、地域の自治会を始め各種組織の役員が男性ばかりなのは、おかしいと感じていました。今回の女性理事登用の推進活動は、良いきっかけとなったが、遅いぐらいです。今後、理事に女性になることが当たり前となるよう、継続が必要と考えています。



藤井理事

「少しでも地域の役に立てるのであれば。」との気持ちで、引き受けました。



藤井理事長

今回の女性理事登用を契機に、理事に女性がいることが当たり前の土地改良区にしていきたいと考えます。

（取材者感想）女性理事の実現は、理事長のリーダーシップはもとより、副理事長との連携や、日常の自治会等の活動を通じた地域の強いつながりが、早期の女性理事登用を実現したと感じました。